USER'S MANUAL

Installation Wizard

ユーザーズマニュアル

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

目次

第1章　はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

第2章　インストール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

第3章　セットアップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

有線LAN接続のとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

無線LAN接続のとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

第4章　ファームウエアの更新・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

第5章　本製品の初期化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29

付録 ・・29

第1章 はじめに

Installation Wizard は下記の機能をもっています。

1. ネットワーク内のカメラの簡易検出と設定
2. ファームウェアの更新
3. 本製品の初期化（工場出荷時の設定に戻す）

■対応OS

Installation WizardはWindowsコンピュータでご利用いただけます。

第2章 インストール

Installation Wizardプログラムは、弊社ホームページから入手できます。

■インストールの前に

・ダウンロードしたプログラムのインストール

1.弊社ホームページから「Installation Wizard」をダウンロードして、コンピュータのローカルドライブに保存します。
(http://www.planex.co.jp/support/download/)

2.プログラムを解凍後、インストールを実行します。

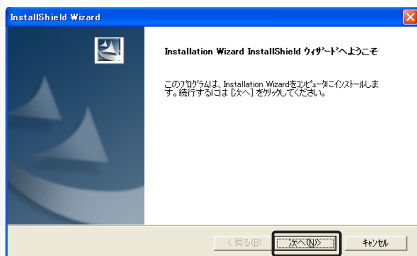
■インストール手順

2-1.「setup.exe」をダブルクリックします。



▼数秒後、「Installation Wizard InstallShieldウィザードへようこそ」が表示されます。

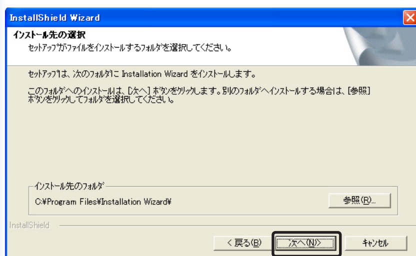
2-2.「次へ」をクリックします。



▼「インストール先の選択」が表示されます。

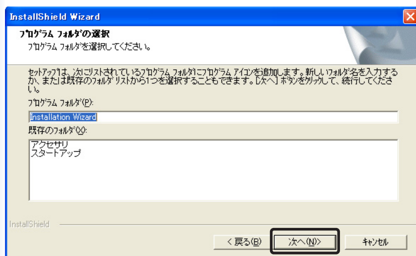
2-3. [次へ]をクリックします。

※インストールするディレクトリを変更したいときは、[参照]をクリックし、ディレクトリを選択します。



▼「プログラムフォルダの選択」が表示されます。

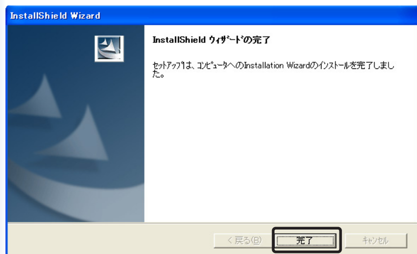
2-4. [次へ]をクリックします。



「セットアップステータス」が表示され、インストールの進捗状況が確認できます。

▼数秒後、「InstallShieldウィザードの完了」が表示されます。

2-5. [完了]をクリックします。



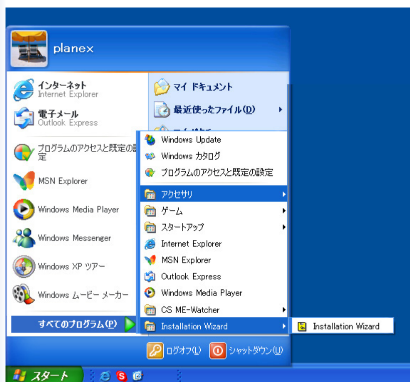
以上でインストールが完了です。Windowsを再起動してください。

第3章 セットアップ

ネットワーク内に接続されたカメラを自動検出し、設定できます。セットアップ中は、電源を切ったり、他ユーザがアクセスしないように注意してください。また、セットアップ時は、本製品を有線LANで接続してください。

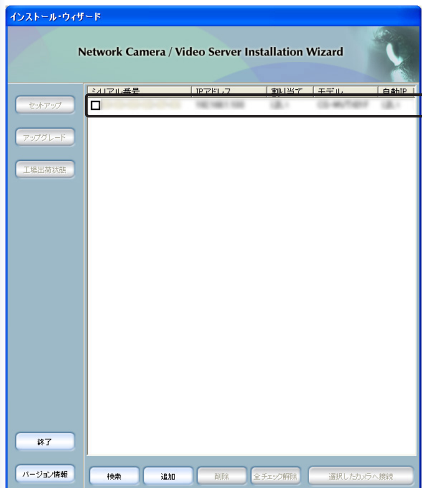
1.有線LAN接続のとき

3-1.「スタート」メニュー→「プログラム」→「Installation Wizard」→「Installation Wizard」をクリックして、Installation Wizardを起動します。
デスクトップの「Installation Wizard」をダブルクリックしても起動できます。

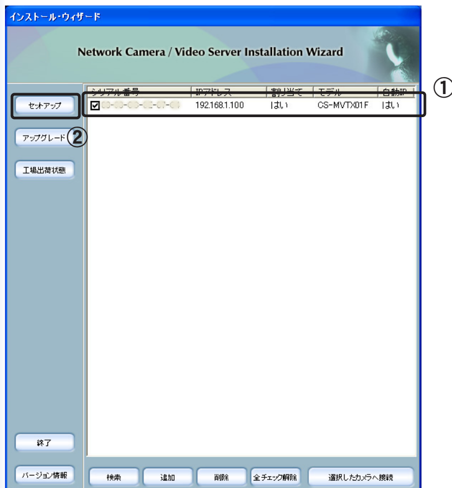


▼「インストール・ウィザード」が表示されます。

3-2.カメラが検出されたことを確認します。
検出されていないときは、画面下部の[検索]をクリックします。



3-3.検出されたカメラのチェックボックスをオンにし、[セットアップ]をクリックします。



● *注意*

複数のネットワークカメラが接続されているときは、本体に記載されたMACアドレスから識別してください。

3-4.パスワードの入力を求められる場合は、設定したパスワードを入力し、[再試行]をクリックします。

●注意

初期パスワードは、カメラによって違います。「付録」を参照してください。

192.168.1.100

サーバーのポートHttp番号やルートパスワードを変更した場合は、正しい設定をしてください。

カメラIP：192.168.1.100

Httpポート 80

ルートパスワード ******** ①

キャンセル 再試行 ②

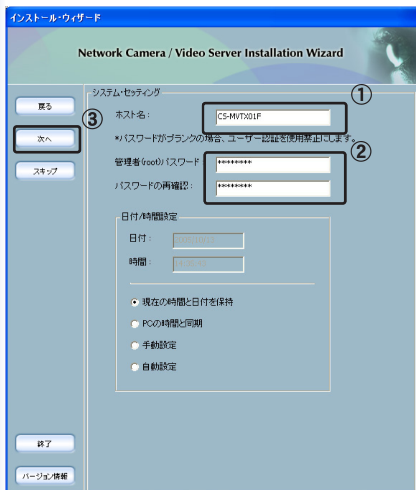
▼「システム・セッティング」が表示されます。

3-5.必要に応じて、「ホスト名」と「管理者パスワード」を変更して、[次へ]をクリックします。

この設定変更は、管理者のみがおこなうことをお勧めします。また初回設定時には、セキュリティ強化のためにも、「管理者パスワード」を変更してご使用ください。

● *注意*

初期パスワードは、カメラによって違います。「付録」を参照してください。



▼「ネットワーク設定」が表示されます。

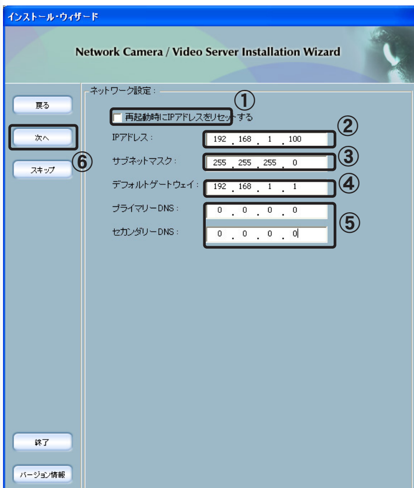
3-6. ネットワークの設定をします。

①「再起動時にIPアドレスをリセットする」のチェックをオフにします。

● *注意*

「再起動時にIPアドレスをリセットする」のチェックがオンのときは、本製品を再起動する度に設定を行う必要があります。

②カメラに設定する「IPアドレス」を入力します。
③「サブネットマスク」を入力します。
④「デフォルトゲートウェイ」を入力します。
⑤プロバイダーから提供された「プライマリDNS」、「セカンダリDNS」を入力します。
⑥ [次へ]をクリックします。



▼「無線LAN設定」が表示されます。

3-7.「スキップ」をクリックします。「CS-MVTX01F」のときは、表示されません。「3-8」に進みます。

●*注意*

無線LAN設定の詳細は、「2.無線LAN接続のとき」を参照してください。

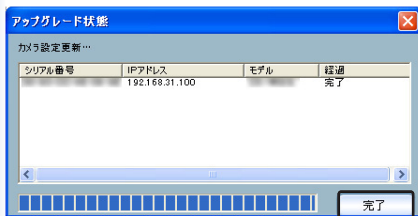
▼完了の確認画面が表示されます。

3-8. [適用]をクリックします。



「アップグレード状態」が表示され、設定変更の進捗状況が確認できます。

3-9.「完了」をクリックします。



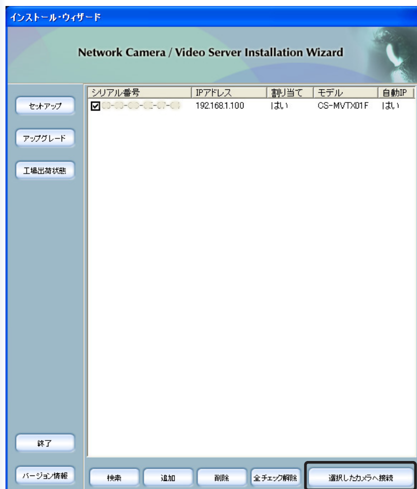
以上で設定は、完了です。

●注意

IPアドレスを変更したときは、「timeout」が表示されます。その場合は、[OK]をクリックします。これは、カメラのIPアドレスを変更することで、一度通信が切断されるためです。再度[検索]を実行すると、IPアドレスが変更されていることを確認できます。



3-10.カメラの映像を表示するには、「選択したカメラへ接続」をクリックします。



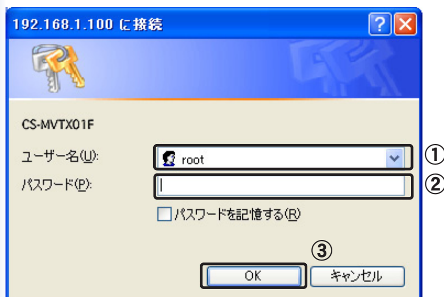
▼「＜IPアドレス＞に接続」が表示される場合があります。

※IPアドレスには、カメラに設定したIPアドレスが表示されます。

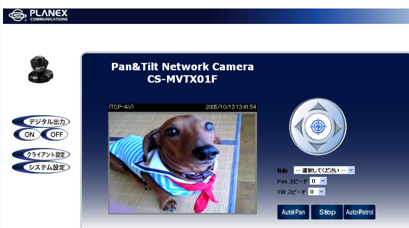
3-11. パスワードの入力を要求された場合は、「ユーザー名」に「root」、「パスワード」に設定したパスワードを入力して、[OK]をクリックします。

● *注意*

初期パスワードは、カメラによって違います。「付録」を参照してください。



3-12. カメラの映像が表示されます。



カメラの詳細設定を変更できます。
詳細は、本製品のユーザーズ・マニュアル（別冊）を参照してください。

●*注意*

「選択されたカメラに接続」が選択できないとき、またはクリックしても表示されないときは、お使いのコンピュータの設定を確認後、インストール・ウィザードを一度終了させ、再起動してください。
コンピュータの設定方法は、本製品のユーザーズ・マニュアル（別冊）を参照してください。

2.無線LAN接続のとき（無線対応カメラ）

■無線LAN設定手順

無線LAN接続をするときは、あらかじめ接続する無線のアクセスポイント情報をメモしておきます。

名称	お客様記入欄	設定例
SSID		Planex
暗号化方式	−	WEP
認証モード		オープン （オープンシステム）
チャンネル		6
暗号化キー		1223334444

●*注意*

本製品の暗号化方式は、WEPのみ対応しています。

3-1. 「有線LAN接続」の「3-1」から「3-6」を設定します。

▼「無線LAN設定」が表示されます。

3-2. ご利用の無線LANの設定を入力し、有線LANのときと同様のステップで設定します。

項目名	説明
SSID	無線LANのアクセス制御用の識別名です。SSIDが同じ設定をした機器のみ接続できます。半角英数で32文字まで設定できます。初期値は、「planexuser」です。
無線LANモード	「インフラストラクチャ」、または「アドホック」から選びます。 「インフラストラクチャ」は、アクセスポイントを介して通信を行うときに選択し、「アドホック」は、アクセスポイントを介さずに機器同士が直接通信を行うときに選択します。
チャンネル	無線LANのアクセスポイントで設定しているチャンネルを選択します。本製品は1～14chから選択できます。
TXレート	伝送速度を設定します。 802.11bモードのときは、11/5.5/2/1Mbpsのいずれかを選び、802.11gモードのときは、54/48/36/24/12/9/6Mbpsのいずれかを選びます。 初期値は、「自動」に設定されており、「自動」に設定することをお勧めします。
プリアンブル	「ロングプリアンブル」、または「ショートプリアンブル」を選びます。 プリアンブルとは、ネットワーク通信で送受信のタイミングを計るデータのことです。 「ロングプリアンブル」はパケットごとに同じ量の情報を送ります。 「ショートプリアンブル」はプリアンブルを短く処理するため、安定性が下がりますが通信速度は上がります。

■データの暗号化

「データの暗号化」のチェックをオンにすると、「Change Encryption Key」項目が有効になります。

● *注意*

データの暗号化は必ず設定してください。暗号化を無効にすると無線LAN通信を傍受、不正利用される可能性があります。
お客様の利益を守るためにも、暗号化は必ず設定してください。

項目名	説明
認証モード	「自動」、「共有」、「オープン」のいずれかを選びます。 ※本製品の暗号化方式は、WEPのみに対応しています。
キーの長さ	「64ビット」、「128ビット」のいずれかを選びます。
キー・フォーマット	「アスキー」「16進数」のいずれかを選びます。
1～4	キーを入力します。このキーは、「キーの長さ」、「キー・フォーマット」でそれぞれなにを選択しているかで入力可能な数値が変わります。下記の表を参照してください。 キーは、1～4まで登録できます。数字の左側のチェックで有効/無効を切り替えます。

	入力可能文字	64ビット	128ビット
アスキー（文字列）	半角英数字	5文字	13文字
16進数	0～9、a～f、A～F	10桁	26桁

第4章 ファームウエアの更新

本製品の機能強化のためファームウエアのバージョンアップを行うことがあります。
最新のファームウエアは弊社ホームページからダウンロードできます。（http://wwww.planex.co.jp）
ファームウエアの更新は、有線LAN接続でおこなうことをお勧めします。

● *注意*

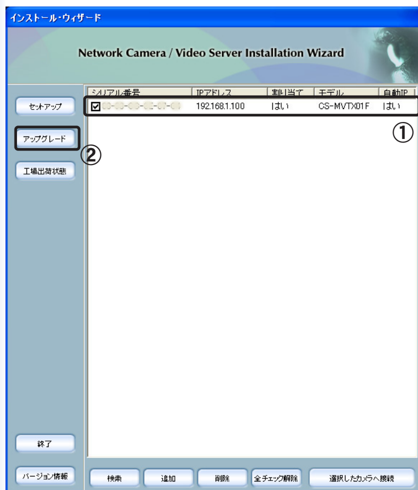
- *ファームウエアを更新する前には、本製品の設定内容を書き残してください。*
- *ファームウエアの更新中は、他の操作を行ったり、本製品の電源アダプタ、LANケーブルは絶対に抜かないでください。ファームウエアの更新に失敗したり、本製品の故障の原因となる場合があります。*

■ファームウエアの更新手順

ファームウエアの更新を行うときは、予め弊社ホームページからファームウエアをダウンロードして、ローカルドライブに保存しておきます。
ここでは、「C:¥Firm」に「FLASH.BIN」を保存した場合を例に説明します。

4-1. Installation Wizard を起動します。

4-2. ファームウエアの更新を実行したいカメラのチェックがオンになっていることを確認して、[アップグレード]をクリックします。



● *注意*

複数のネットワークカメラが接続されているときは、本体に記載されたMACアドレスから識別してください。

4-3.パスワードの入力を求められる場合は、設定したパスワードを入力し、[再試行]をクリックします。

192.168.1.100

サーバーのポートHttp番号やルートパスワードを変更した場合は、正しい設定をしてください。

カメラIP：192.168.1.100

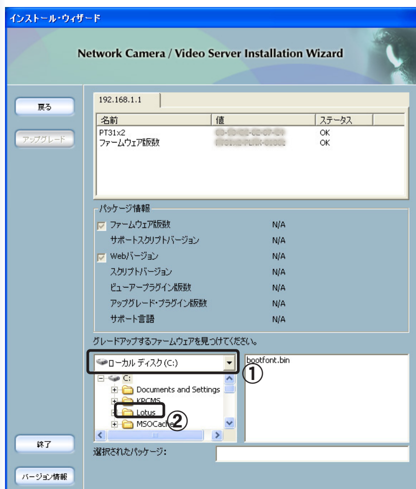
Httpポート 80

ルートパスワード ********

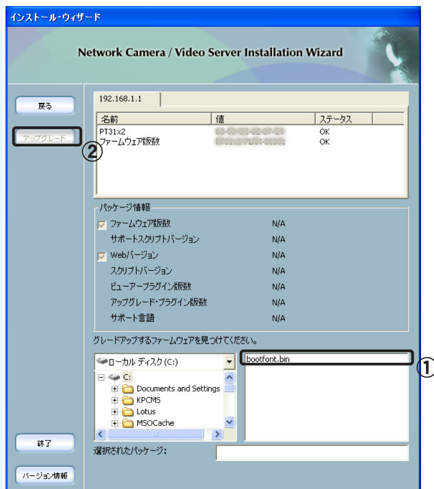
キャンセル 再試行

▼ファームウエアの保存ディレクトリの指定フォームが表示されます。

4-4.「ローカルディスクC:」を選び、Firmフォルダを開きます。

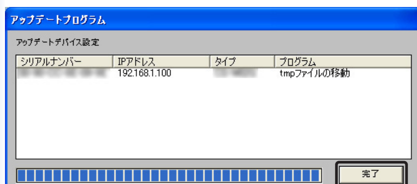


4-5.FLASH.BINをクリックし、[アップグレード]をクリックします。



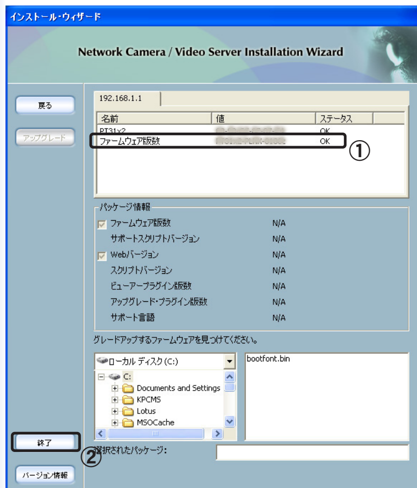
「アップデートプログラム」が表示され、更新の進捗状況を示します。

4-6.「完了」をクリックします。



「アップデートプログラム」が閉じ、ファームのウエアの更新が完了しました。

4-7.ファームウエアのバージョンが更新されていることを確認し、[終了]をクリックします。



● *注意*

ファームウエアの更新が正常に終了しないときは、本製品の初期化を実行した後、再度実行してください。

第5章 本製品の初期化

パスワードを忘れてしまったときや、間違った設定をしてしまい設定画面にアクセスできなくなったときは、本製品を初期化することで工場出荷時の設定に戻すことができます。
Installation Wizardからの初期化は、有線LAN接続でおこなうことをお勧めします。

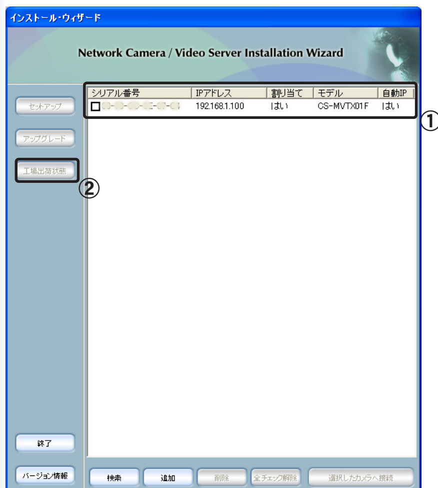
● *注意*

- *初期化を実行すると、それまで設定されていた値は全て消去され、工場出荷時の設定に戻ります。重要な設定情報は、必ず書き残しておいてください。*
- *初期化を完了するまで、本製品の電源アダプタ、LANケーブルは絶対に抜かないでください。*
- *他ユーザがアクセスしていないことを確認してください。*

■本製品の初期化手順

5-1.「Installation Wizardを起動します。

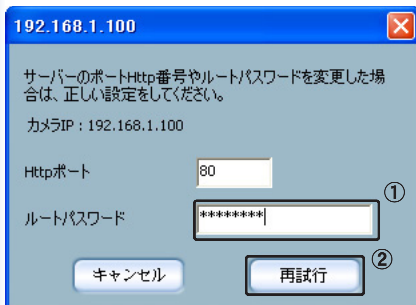
5-2.初期化を実行したいカメラのチェックがオンになっていることを確認して[工場出荷状態]をクリックします。



● *注意*

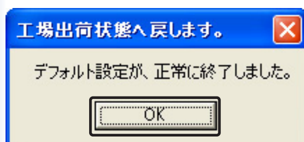
複数のネットワークカメラが接続されているときは、本体に記載されたMACアドレスから識別してください。

5-3.パスワードの入力を求められる場合は、設定したパスワードを入力して[再試行]をクリックします。



「工場出荷状態へ戻します。」が表示され、初期化が完了します。

5-4. [OK]をクリックします。



▼約10秒程度で本製品が再起動します。

本製品のLEDが正常な表示になったら、起動されました。
[検索]をクリックすることで、初期化された本製品が一覧に表示されます。

付録

Installation Wizard は、各種のネットワークカメラに対応しております
各カメラの対応機能は、下記の対応表を参照してください。

●パン/チルト/ズーム機能の対応状況

	パン（P）	チルト（T）	ズーム（Z）
CS-MVTX01F	○	○	×
CS-WMV01G	○	○	○
CS-W02G	×	×	○

●IPアドレス/パスワードの初期値

	IPアドレス	パスワード ※1
CS-MVTX01F	192.168.100	—
CS-WMV01G	192.168.100	—
CS-W02G	192.168.200	password

※1.パスワードが設定されていない製品の場合、パスワードを設定することをお勧めします。
※2.最新の対応状況は、弊社ホームページ（http://www.planex.co.jp/）を参照してください。